

## コロンビア経済情勢（2月）

### 【ポイント】

- IMFは、コロンビアの2021年の経済成長率を4.6%と予測、また、JPモルガンは、5.8%と予測。
- 政府は、税制改革を実施予定。

### 【本文】

#### 1 主な出来事

##### <国内情勢>

#### (1) 経済成長率

(ア) 国際通貨基金（IMF）はコロンビアの経済成長率を発表（「ポルタフォリオ」紙、8日）

IMFは、コロンビアの経済成長率が2020年に-7.9%となった後、2021年には4.6%の成長となるとする最新の報告書を発表した。また、2022年の経済成長率は、3.7%に低下するため、経済回復は減速するとの見通し。他方、コロンビアは、ペルー、チリに次いで、ラテンアメリカで最も経済成長率の高い国の一つとなる。

(イ) 国家統計庁（DANE）は、2020年の経済成長率を発表（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、15日）

15日、DANEは、2020年のコロンビアの経済成長率を-6.8%と発表した。これは、新型コロナウイルス流行の影響によるもので、史上最低となった。DANEは、鉱業の-19.4%、建設の-27.7%、小売業・輸送業・ホテル業・飲食業の-6.6%が、2020年の経済収縮のうち、80%に相当する-5.8%ポイントを占めているとしている。

(ウ) JPモルガンは、2021年の経済成長率予測を5.8%と発表（「ラ・レプブリカ」紙、17日）

JPモルガン社は、移動や生産活動の制限により、2021年第1四半期の経済成長率は停滞する可能性があるとしながらも、年間を通しては5.8%の成長となる旨発表した。2020年の経済収縮は、史上最低となったものの、同社の予測-7.2%と比較するとこれを上回った。さらに、2020年第4四半期の経済成長率は、同社の予測-4.9%を大幅に上回り-3.6%となった。

(2) 再活性化プロジェクトの55.3%は開始されていない（「ポルタフォリオ」紙、7日）

2020年7月20日に「コロンビアへのコミットメント（Compromiso por Colombia）」と呼ばれる経済再活性化計画が発表され、直接・間接の200万人の雇用創出を目指していたが、開始から6ヶ月経過した時点で、全プロジェクトの44.7%が実行中、未実行プロジェクトの内、12%は契約プロセス中、34%は未契約となっており、その他の未実行プロジェクトは、予算の裏付けが取れていない。

(3) 政府は、税制改革を実施予定（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、10日）

ファン・アルベルト・ロンドーニョ（Juan Alberto Londoño）財務次官は、コロンビアは、持続可能な財政を取り戻すことを投資家に示すために、増税と歳出削減を計画している旨述べた。2021年上半期の国会に、税制改革法案が提出され、これにより、GDP 1.5%分の増収を図るとした。

(4) 商工観光省、手続き簡素化で900億ペソを超える節約(「ラ・レプブリカ」紙、2日)  
商工観光省は、各種手続きの簡素化を図る「シンプル・ステート、アジャイル・コロンビア」戦略が終了し、昨年は292件の改善例があったと報告した。これにより、12月だけで22億5,100万ペソ(約642万米ドル)以上の節約となった。2020年累計では、90億3,900万ペソ(約2,567万米ドル)を超える節約となった。報告書によれば、戦略期間全体で3,205件の規則や障壁、手続きについて、簡素化、自動化または、廃止の合理化プロセスが実行された。

(5) セレホン社は、鉄道の運行を再開(「ラ・レプブリカ」紙、11日)  
コミュニティ・リーダーによる10日間の鉄道封鎖が解除された後、セレホン(Cerrejon)社は鉄道の運行を再開。プエルトボリバル(Puerto Bolivar)向けの石炭輸送を開始し、輸出も再開した。

(6) 石油価格の上昇により、経済成長率を押し上げる可能性(「ラ・レプブリカ」紙、10日)  
レオナルド・ビジャル(Leonardo Villar)中銀総裁は、2020年第2四半期には、原油価格の下落は経済危機を悪化させたものの、2021年の原油価格が新型コロナウイルス流行以前の水準に留まる場合、GDP成長率は4.5%を超える可能性がある旨述べた。

(7) 対外債務は、GDP比54.8%に達する(「ポルタフォリオ」紙、9日)  
中央銀行によると、2020年11月時点のコロンビアの私的・公的債務は、1,478億2,200万米ドルとなり、前年同月(1,380億3,000万米ドル)比7.1%の増加となった。また、対外債務は2020年8月時点で1,500億6,400万米ドル、GDP比55.6%と史上最多であったが、11月にはGDP比54.8%(前年同月比42.1%増)と多少改善した。

(8) ソフトバンクは、コロンビアに10億米ドルを再投資(「ポルタフォリオ」紙、9日)  
ソフトバンクグループは、新型コロナウイルスの流行を受けて、テクノロジー企業がラテンアメリカで成長すると見られることを受けて、ラテンアメリカの子会社から10億米ドル近くを投資するとしている。50億米ドル規模の同ファンドは、Banco Inter社、Rappi社、Gympass社などの企業に既に23億米ドルを投資している。世界的に株式市場が回復し、2020年12月31日までにこれら保有株の価値は30億米ドルまで増加した。

(9) 2020年第3四半期にモバイルインターネットへの登録数が3000万件を突破(「ラ・レプブリカ」紙、5日)  
情報技術通信省は、四半期報告書を発表し、2020年の第3四半期には、モバイルインターネットの登録件数が3,040万件となったとし、そのうち4Gネットワークが73%、3Gネットワークが23%、2Gネットワークが6%となっているとした。また、1,724万人がプリペイドユーザー、1,340万人がサブスクリプション契約者となった。加えて、3G、4Gの平均月間通信量は、1.72GBとなった。

(10) ベネズエラ避難民は、10年間で経済成長率の0.1ポイントの成長に貢献の見込み(「ラ・レプブリカ」紙、10日)  
政府は、ベネズエラ避難民に対する一時的保護法案を発表した。これにより、96万6,714人の避難民を正規化することができる。これは、社会的利益をもたらすだけでなく、経済

的に好影響をもたらすと見られる。主に労働力が増加し、コロンビアの経済成長にポジティブな影響を与える。シンクタンクであるフェデサロジョ (Fedesarrollo) は、ベネズエラ避難民は10年間で経済成長率に0.1ポイントの貢献をし得ると予測している。

(11) 2022年に、経済再活性化のためにメガプロジェクト8件が開始(「ポルタフォリオ」紙、24日)

新型コロナウイルス流行の影響から経済を再活性化するために、2020年7月20日に、政府は138兆ペソ(約385億米ドル)の予算で、554件のプロジェクトを実施する「コロンビアのための約束 (Compromiso por Colombia)」を発表し、250万人の雇用を生み出すとした。同計画のうち、運輸業に関係するプロジェクトは78件あり、その投資総額は57.4兆ペソ(約160億米ドル)となる。このうち、1.8兆ペソ(約5億米ドル)を超える予算を持つ10件のメガプロジェクトのうち、8件が2022年に工事を開始する。これらのプロジェクトは、第5世代整備計画(5G)の一部となる。

(12) 2020年に1,292社が破産(「エル・ヌエボ・シグロ」紙、21日)

企業監督庁によると、2020年に事業の破産を申請した企業は、1,292社となった。同庁は、破産件数の増加は、2019年と比較して2%に過ぎないとし、2020年4月の時点で1,064社が破産申請を行ったとした。このうち、77.5%に相当する1,002社が再建、22.5%に相当する290社が清算となり、サービス業、ホテル業、レストラン業などで3万人以上の雇用に影響がでることとなった。

(13) 1月の失業率は17.3%に上昇(「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、26日)

2021年1月に150万人の雇用が失われた。これは、2020年12月までの雇用回復傾向から逆行する。国家統計庁(DANE)によると、1月の失業率は17.3%となり、前年同月比で4.3ポイント増加した。これは、製造業、芸術活動、ホテル・外食産業等の大幅な縮小によるものとされる。また、主要13都市の失業率はこれを上回り19.5%となった。

(14) 2021年1月の徴税額は4.7%減少(「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、16日)

新型コロナウイルス流行による経済へのダメージにより、2021年1月の徴税額は前年同月比で4.7%減少した。同月の徴税額は18.47兆ペソ(約52億米ドル)となった。これは、2021年の徴税目標額の11.5%に相当する。同月の徴税額のうち、40.1%は付加価値税、35.7%は所得税、10.9%は関税となっている。

#### <対外経済関係>

(1) 対韓非鉱業輸出が最も成長(「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、23日)

コロンビアの2020年の農産品、農産加工品、工業製品輸出の内、12.4%をベルギー、カナダ、スペイン、日本、イタリア、韓国が占めた。この内、韓国は25.6%、スペインは10.1%と非鉱業輸出で大きな成長を見せた。コロンビアと韓国は、2016年にFTAを締結しており、2020年には非鉱業輸出が韓国向け輸出品量の39.3%を占めた。また、2019年の農産品、農産加工品、工業製品輸出の対韓輸出は、1億7,900万米ドルであったが、2020年には2億2,500万米ドルまで成長した。対日輸出は、2億9,700万米ドルから3億150万米ドルへと1.6%の増加に留まった。

主な経済指標

| 経済活動指標                       | 2019/12   | 2020/10   | 2020/11   | 2020/12   |
|------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 国内総生産(四半期)(DANE):%           | 3.5       | -3.6      | -3.6      | -3.6      |
| 経済活動指数(DANE):%               | 3.1       | -4.9      | -3.8      | -2.5      |
| 経済活動指数第1次産業(DANE):%          | 2.8       | -8.3      | -9.2      | -4.0      |
| 経済活動指数第2次産業(DANE):%          | 2.2       | -9.7      | -10.4     | -10.5     |
| 経済活動指数第3次産業(DANE):%          | 3.5       | -3.0      | -1.2      | -0.1      |
| エネルギー需要(XM):GWh              | 6,213     | 6,125     | 5,874     | 6,115     |
| エネルギー需要-前年同月比(XM):%          | 5.4       | 0.6       | -1.5      | -1.6      |
| <b>雇用</b>                    |           |           |           |           |
| 全国平均失業率(DANE):%              | 9.5       | 14.7      | 13.3      | 13.4      |
| 主要13都市失業率(DANE):%            | 10.5      | 16.8      | 15.4      | 15.6      |
| <b>消費</b>                    |           |           |           |           |
| 消費者信頼感指数(FEDESARROLLO):%     | -9.5      | -18.6     | -13.6     | -10.4     |
| 実質小売売上高指数(DANE):%            | 7.1       | 3.0       | 4.1       | -2.8      |
| 自動車販売台数(単月)(ANDEMOS):台       | 30,713    | 20,886    | 22,351    | 26,889    |
| 自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS):台     | 263,684   | 139,425   | 161,776   | 188,665   |
| <b>物価</b>                    |           |           |           |           |
| 消費者物価上昇率-前年同月比(DANE):%       | 0.26      | -0.06     | -0.15     | 0.38      |
| 消費者物価上昇率-前年比(DANE):%         | 3.80      | 1.75      | 1.49      | 1.61      |
| 生産者物価上昇率-前月比(DANE):%         | 5.56      | 0.62      | 0.02      | -0.87     |
| ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省):ペソ/ガロン      | 9,704     | 8,250     | 8,250     | 8,350     |
| <b>生産</b>                    |           |           |           |           |
| 実質工業生産指数(DANE):%             | 3.2       | -2.7      | -0.2      | 1.5       |
| 実質工業売上高指数(DANE):%            | 1.0       | -2.3      | -1.4      | -1.2      |
| 新規建設着工承認面積(DANE):㎡           | 4,040,959 | 1,351,676 | 1,445,725 | 2,839,635 |
| コーヒー生産量(FNC):千袋(60Kg)        | 1,680     | 1,159     | 1,443     | 1,743     |
| コーヒー生産量-前年同月比:%              | 31        | -15       | -4        | 4         |
| コーヒー価格(IOC)/11月から"SUAVE":USD | 160.17    | 157.41    | 161.60    | 169.99    |
| 石油生産量(日量)(鉱山省):バレル           | 882,222   | 751,375   | 760,941   | 760,018   |
| 石油生産量-前年同月比(鉱山省):%           | -0.8      | -14.9     | -13.6     | -13.9     |
| 石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省):バレル      | 885,884   | 785,543   | 783,306   | 781,366   |
| 石油価格WTI:USD/バレル              | 59.88     | 39.40     | 40.94     | 47.02     |
| <b>金融</b>                    |           |           |           |           |
| 政策金利(中央銀行):%                 | 4.25      | 1.75      | 1.75      | 1.75      |
| 為替 月初(中央銀行):COP              | 3,522.48  | 3,865.47  | 3,858.56  | 3,591.84  |
| 為替 月末(中央銀行):COP              | 3,277.14  | 3,858.56  | 3,611.44  | 3,432.50  |
| 為替 最高値(中央銀行):COP             | 3,522.48  | 3,881.80  | 3,858.56  | 3,591.84  |
| 為替 最安値(中央銀行):COP             | 3,277.14  | 3,776.73  | 3,611.44  | 3,410.82  |
| 株式指数 月初(中央銀行):COP            | 1,598.33  | 1,162.36  | 1,151.37  | 1,285.12  |
| 株式指数 月末(中央銀行):COP            | 1,662.42  | 1,136.75  | 1,258.00  | 1,437.89  |
| 株式指数 最高値(中央銀行):COP           | 1,666.62  | 1,190.01  | 1,270.61  | 1,450.72  |
| 株式指数 最安値(中央銀行):COP           | 1,589.90  | 1,120.37  | 1,151.37  | 1,285.12  |
| <b>貿易</b>                    |           |           |           |           |
| 貿易収支(FOB)(DANE):百万米ドル        | -553      | -867      | -1,447    | -880      |
| 輸出額(FOB)(DANE):百万米ドル         | 3,330     | 2,645     | 2,523     | 3,029     |
| 輸出額(FOB)-前年同月比(DANE):%       | -2.3      | -20.5     | -14.3     | -9.0      |
| 輸出額(FOB)年内累計(DANE):百万米ドル     | 39,489    | 25,504    | 28,028    | 31,057    |
| 輸入額(CIF)(DANE):百万米ドル         | 4,078     | 3,706     | 4,188     | 4,143     |
| 輸入額(CIF)-前年同月比(DANE):%       | -2.5      | -14.5     | -12.0     | 1.6       |
| 輸入額(CIF)年内累計(DANE):百万米ドル     | 52,703    | 35,158    | 39,346    | 43,489    |
| 労働者送金(中央銀行):百万米ドル            | 640       | 643       | 597       | 662       |